

代表者名	岡嶋 正雄	所管部課名	建設交通部建設交通政策課
所在地	秋田市土崎港西1-12-6	設立年月日	昭和45年 4月21日

【沿革及び県の出資理由】

秋田県が開発した秋田湾臨海工業地帯に進出した企業の貨物輸送を目的に地方鉄道として、昭和45年4月に当時の国鉄、秋田県及び進出企業の出資により設立されたものである。

【出資者】(18年度当初)

(百万円、%)

区分	団体数	出資額	構成比
秋田県	1	180	36.0
市町村	0	0	0.0
その他	7	320	64.0
計	8	500	100.0

【事業】

主たる業務

貨物鉄道輸送。  
JR貨物(株)から受託した貨車入換業務及び貨車検修業務。

事業実績

(百万円、千トン)

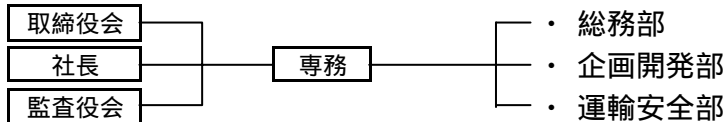
事業名等	15年度	16年度	17年度
貨物運輸収入	274	244	244
貨物輸送量	427	367	373

17年度事業概要及び18年度事業計画・目標

輸送量は、到着硫酸等が回復したこと等により、対前年6千トン増加し373千トンとなりました。  
営業収益は、対前年7百万円増収の364百万円となりました。安全輸送確保のための機関車や踏切道の修繕等実施した結果、当期の営業損失は26百万円となりました。  
18年度につきましては、安全安定輸送に一層の努力をし、荷主様の信頼を磐石なものにし、増送に努める。

【組織】

運営機構



役員数

(人)

	取締役	監査役
常勤	3	1
内、県退職者	1	0
非常勤	6	2
内、県退職者	0	0
内、県職員	1	0
計	9	3
内、県関係者	2	0

職員数

(人)

平成18年4月1日現在

	人数	平均年齢	平均勤続年数
正職員	31	50.1歳	28.6年
内、県退職者	0		
出向職員	10		
内、県職員	0		
臨時・嘱託	6		
内、県退職者	0		
計	47		
内、県関係者	0		

【財務】

損益状況(17年度)

(千円)

	金額
経常収入 A	370,295
受託事業収入	36,650
補助金収入	
自主事業収入	328,051
運用益収入	
その他	5,594
経常支出 B	390,040
人件費	263,411
その他	126,629
経常損益 C = A - B	-19,745
経常外収入等	2,830
経常外支出等	9,914
当期損益	-26,829

(千円)

県の損失補償額	県の債務保証額
-	-

財務状況(17年度末)

(千円、%)

	金額	構成比
流動資産	312,281	35.1
固定資産	576,829	64.9
資産計	889,110	100.0
流動負債	126,152	14.2
短期借入金	0	0.0
固定負債	72,089	8.1
長期借入金	0	0.0
引当金等	162,577	18.3
負債計	360,818	40.6
資本金	500,000	56.2
剰余金等	28,292	3.2
資本計	528,292	59.4
負債・資本計	889,110	100.0

(千円 %)

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	305,059	162,577	100.0%

他に中小企業退職金共済制度 142,482千円

【県の財政支出】

(千円)

	15年度	16年度	17年度・対象事業概要等
補助金	-	-	-
委託費	-	-	-
貸付残高	-	-	-

1 主な経営指標

項目		単位	15年度	16年度	17年度	15-16増減	16-17増減
健全性	自己資本比率	%	63.51	62.45	59.42	1.06	3.03
	借入金依存率	%	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流動比率	%	205.81	258.07	247.54	52.26	10.53
収益性	剰余金(欠損金)	千円	52,403	52,482	25,653	79	26,829
	経常利益率	%	0.02	4.97	5.33	4.94	0.37
	総資本利益率	%	0.01	2.03	2.22	2.02	0.19
発展性	経常収入額	千円	387,748	362,295	370,295	25,453	8,000
効率性	総資本回転率		0.45	0.41	0.42	0.04	0.01
	職員1人当たり経常収入	千円	7,913	6,967	7,714	946	747
	人件費比率	%	71.99	77.83	71.14	5.85	6.70

2 経営目標の達成状況

経営目標			15年度	16年度	17年度	18年度
経営改善指標	経常利益(千円)	目標	1,000	1,000	5,000	7,093
		実績	93	17,993	19,745	
事業成果指標	管理費比率(%)	目標	18	18	18	18
		実績	19	18	16	
事業成果指標	輸送量(千トン)	目標	459	445	403	432
		実績	427	367	373	
事業成果指標	運転事故件数(件)	目標	0	0	0	0
		実績	0	0	0	
	顧客満足度指数	目標	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

貨物取扱量は荷主側の事故等により、前期の102%増に留まったほか、機関車の検査修理や線路設備の改修を図ったことなどにより、厳しい経営状況となっている。今後一層管理経費の削減を進め経営改善に努めると共に、老朽化してきている設備等の改修を計画的に進める。

4 総合評価(計算書類等の資料及びヒアリングによる評価)

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
------------	---------------

鉄道設備の改修に対応できるような輸送量の確保が課題である。